

本件は、都庁記者クラブでも同時に発表しています。

令和2年10月9日
東京都
立川市

横田基地関係者による飲酒を伴う交通事故について（要請）

令和2年10月8日、北関東防衛局から、「令和2年10月6日午後1時38分頃、福生市において、横田基地所属の軍属と日本人の交通事故が発生した。当該軍属が当該日本人の運転する車両に衝突したと疑われている。日本の警察が当該軍属に対し呼気による検査を行ったところ、法定上限を超えていた。当事者両名とも治療の必要はない。当該事故は現在も調査中。」との情報提供がありました。

これを受け、横田基地に関する東京都と周辺市町連絡協議会は、下記のとおり、事故の経緯や背景等について明らかにすることや、再発防止策を基地を挙げて早急に講じること等について要請しましたので、お知らせします。

記

- 要請日 令和2年10月9日（金）
- 要請先 在日米軍横田基地第374空輸航空団司令官
アンドリュー J. キャンベル大佐
北関東防衛局長 松田 尚久
横田防衛事務所長 和田 善徳
- 要請者 横田基地に関する東京都と周辺市町連絡協議会
（会長：東京都知事、副会長：立川市長）
- 要請内容 別紙1，2のとおり
- 要請方法 郵送及び持参

問合せ先
東京都 都市整備局 基地対策部
基地対策担当 小林 03-5388-2125（直通）
内線 21-140

立川市 総合政策部 企画政策課
浅見・柳下 042-523-2111
内線 2691

横田基地関係者による飲酒を伴う交通事故について（要請）

令和2年10月8日、北関東防衛局から、「令和2年10月6日午後1時38分頃、福生市において、横田基地所属の軍属と日本人の交通事故が発生した。当該軍属が当該日本人の運転する車両に衝突したと疑われている。日本の警察が当該軍属に対し呼気による検査を行ったところ、法定上限を超えていた。当事者両名とも治療の必要はない。当該事故は現在も調査中。」との情報が東京都及び基地周辺自治体に提供された。

横田基地では、本年7月17日、同月26日にも立て続けに飲酒を伴う事故が起きたばかりであり、前回の要請において、米軍関係者に対する徹底した教育等を行うよう要請したが、三たび同様の事故が発生したことは、何ら対策を取っていないと言わざるを得ず、極めて遺憾である。

また、横田基地に関する東京都と周辺市町連絡協議会では、再三にわたり再発防止や教育及び綱紀粛正を求めているにも関わらず、非常に危険かつ悪質な事故がこの一年余に6度も繰り返されることは、周辺自治体と基地の信頼関係を損なう異常な事態であると言わざるを得ない。

当協議会は、かかる事態の発生に対して、厳重に抗議するとともに、下記のとおり強く要請する。

記

- 1 事故の経緯や背景等について明らかにするとともに、この短期間に飲酒を伴う交通事故が頻発したことを踏まえ、基地内外での全面的な飲酒の禁止、夜間の基地外への外出自粛等、具体的かつ効果的な再発防止策を基地を挙げて早急に講じること。
- 2 こうした度重なる事故の発生は、住民の基地に対する不信と不安に直結することから、米軍関係者に対する教育の徹底及び関係者への厳正な処分を含む綱紀粛正を基地全体で図ること。
- 3 以上の対策を速やかに実施するとともに、7月に発生した事故後の米軍関係者への具体的な教育内容等の状況についても、関係自治体に速やかに説明すること。

令和2年10月9日

在日米軍横田基地第374空輸航空団司令官

アンドリュー J. キャンベル大佐 殿

横田基地に関する東京都と周辺市町連絡協議会

会 長	東 京 都 知 事	小 池	百 合 子
副 会 長	立 川 市 長	清 水	庄 平
	昭 島 市 長	臼 井	伸 介
	福 生 市 長	加 藤	育 男
	武 蔵 村 山 市 長	藤 野	勝
	羽 村 市 長	並 木	心
	瑞 穂 町 長	杉 浦	裕 之

横田基地関係者による飲酒を伴う交通事故について（要請）

令和2年10月8日、北関東防衛局から、「令和2年10月6日午後1時38分頃、福生市において、横田基地所属の軍属と日本人の交通事故が発生した。当該軍属が当該日本人の運転する車両に衝突したと疑われている。日本の警察が当該軍属に対し呼気による検査を行ったところ、法定上限を超えていた。当事者両名とも治療の必要はない。当該事故は現在も調査中。」との情報が東京都及び基地周辺自治体に提供された。

横田基地では、本年7月17日、同月26日にも立て続けに飲酒を伴う事故が起きたばかりであり、前回の要請において、米軍関係者に対する徹底した教育等を行うよう要請したが、三たび同様の事故が発生したことは、何ら対策を取っていないと言わざるを得ず、極めて遺憾である。

また、横田基地に関する東京都と周辺市町連絡協議会では、再三にわたり再発防止や教育及び綱紀粛正を求めているにも関わらず、非常に危険かつ悪質な事故がこの一年余に6度も繰り返されることは、周辺自治体と基地の信頼関係を損なう異常な事態であると言わざるを得ない。

当協議会は、かかる事態の発生に対して、貴職から、米軍に厳重に抗議するとともに、下記のとおり申し入れるよう強く要請する。

記

- 1 事故の経緯や背景等について明らかにするとともに、この短期間に飲酒を伴う交通事故が頻発したことを踏まえ、基地内外での全面的な飲酒の禁止、夜間の基地外への外出自粛等、具体的かつ効果的な再発防止策を基地を挙げて早急に講じること。
- 2 こうした度重なる事故の発生は、住民の基地に対する不信と不安に直結することから、米軍関係者に対する教育の徹底及び関係者への厳正な処分を含む綱紀粛正を基地全体で図ること。
- 3 以上の対策を速やかに実施するとともに、7月に発生した事故後の米軍関係者への具体的な教育内容等の状況についても、関係自治体に速やかに説明すること。

令和2年10月9日

北関東防衛局長 松田 尚久 殿
横田防衛事務所長 和田 善徳 殿

横田基地に関する東京都と周辺市町連絡協議会

会 長	東 京 都 知 事	小 池	百 合 子
副 会 長	立 川 市 長	清 水	庄 平
	昭 島 市 長	臼 井	伸 介
	福 生 市 長	加 藤	育 男
	武 蔵 村 山 市 長	藤 野	勝 心
	羽 村 市 長	並 木	心 之
	瑞 穂 町 長	杉 浦	裕 之